

目次

(1) 募集案内

「ワン・ワールド・フェスティバル」にご参加を！
「留学生音楽祭」観覧者募集中！

(2) 大阪国際クラブ (インタビュー)

大阪府海外短期建築・芸術研修 研修生
サウラブ シュレスサ さん (ネパール)

(3) OFIX ネットワーク (国際交流関係団体のご紹介)

(特活)関西国際交流団体協議会

(4) OFIX 国際交流員レポート

新世界: ザ・リアル大阪！

(5) OFIX 事業・イベント報告

大阪府海外短期建築・芸術研修
インターネット回線を利用した国際理解教育遠隔授業
アジア主要都市留学生フォーラム

(1) 募集案内

「ワン・ワールド・フェスティバル」にご参加を！

2008年12月20日(土)～21日(日)の2日間、大阪国際交流センターにて「ワン・ワールド・フェスティバル」を開催します。このフェスティバルは、府民に広く国際協力の大切さを認識してもらうために、関西を中心に国際協力に携わっているNGO、国際機関、自治体、企業などが協力して、活動紹介展、シンポジウム、パネルディスカッションなどを実施するものです。今年は、KONISHIKI さんによる講演(特別シンポジウム)があるなど盛りだくさんの内容となっております。

OFIXでは、事業紹介ブースを出展するほか、OFIXの奨学生が母国について紹介する「世界ウォーカー」というプログラムを企画しています。ぜひご来場ください。

日時: 2008年12月20日(土)10:00～17:00

12月21日(日)10:00～16:00

場所: 大阪国際交流センター

(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

参加費: 無料

問合せ: ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会事務局

Tel: 06-4395-1124

詳しくはこちら

<http://www.interpeople.or.jp/owf/index.php>

OFIX プログラム「世界ウォーカー」

日時: 2008年12月20日(土) 15:00～17:00

場所: 大阪国際交流センター 2階6会議室

内容: 留学生による母国紹介 (中国、マレーシア、イギリス)

「留学生音楽祭」観覧者募集中！

大阪で学ぶ留学生の皆さんが、民族音楽演奏や舞踏等を披露し、府民の皆様との国際交流を目的とした音楽祭です。観覧を希望される方は(財)民主音楽協会関西センターまでお問合せください。

日時: 2008年12月14日(日)15:30開演

場所: 大阪国際交流センター(大ホール)

参加費: 無料

問合せ: (財)民主音楽協会関西センター

Tel: 06-6761-0289

詳しくはこちら http://www.ofix.or.jp/music_festa2008.pdf

(2) 大阪国際クラブ (インタビュー)

大阪府海外短期建築・芸術研修 研修生

サウラブ・シュレスサさん (ネパール)

2008年10月7日～11月5日、大阪府海外短期建築・芸術研修生として大阪に滞在された、ネパールのサウラブさんに研修最終日にインタビューを行いました。

サウラブさんは現在トリバン大学の学生です。

建築に興味を持ち始めたきっかけは何ですか。

子供の頃から芸術が好きで、高校時代から科学にも興味を持つようになりました。建築は芸術と科学の組み合わせだと思っています。

大阪は初めてですか。印象はどうですか。

初めてですね。大阪の人々はとてもフレンドリーだと思います。でも、地下鉄と道はちょっと複雑で何度も迷子になってしまいます！

大阪とネパールの違いは何ですか。

大阪とカトマンズで似ているところは、天気だけです。他は全然ちがいます。まず、ネパールには高いビルや地下鉄がありません。しかし、実は、大阪より交通は渋滞していて、街はとてもほこりが多いですね。

この研修に参加して、学んだことは何でしょう。

日本の文化と建築についてたくさん勉強することができました。一番大事だったことは、安藤忠雄氏が設計したビルを見学することができたことです。学生の私にとって、とても貴重な経験となりました。この経験を生かし、もっといい建築家になりたいと思います。

安藤忠雄氏の建築についてどのような印象ですか。

安藤忠雄氏は以前から私にとって大切な人物でした。実際に彼が設計したビルを自分の目で見ることは夢のようです。

研修先の銭高組では、どのようなことを学んでいますか。

銭高組の研修では、とにかく多くの建築物を視察しました。視察のために大阪の至る所へ連れて行っていただきました。銭高組のスタッフはとても優しく、フレンドリーでした。だから銭高組が大好きになりました。

休日はどのように過ごしましたか。

休日も、大阪の現代的な建築を見に行きました。他に海を見に行ったりUSJも楽しみました。また、暇を見つけては、買い物に出かけ、ネパールへのお土産を探しています。

研修で学んだことをネパールでどのように生かしたいですか。

帰ってからまずやることは、友達に日本について教えることです。そして、大阪で勉強した建築の知識は、もちろんネパールの将来に生かしたいと思っています。



サウラブ シュレスサさん(右)

(3) OFIX ネットワーク (国際交流関係団体のご紹介)

(特活) 関西国際交流団体協議会

関西国際交流団体協議会は、平和、人権、貧困、環境など地球規模かつ地域社会において重要な課題の解決と共生社会の建設に向けた、国際交流・国際協力団体のネットワーク団体として1984年に設立されました。現在は民間NGO、内外の政府機関、国際交流協会、労組、企業設立の団体など多様な170団体が会員として、平和の確立、人権の尊重、貧困の撲滅、環境の保全など豊かな地球市民社会の実現に寄与する活動を展開しています。

関西国際交流団体協議会では、民間非営利活動の社会基盤強化、個別団体の力量形成、市民の意識啓発や活動への参加促進、多(他)分野の民間団体、行政機関、国際機関、企業・経済団体、教育機関等との連携の促進に取り組んできました。現在は、西日本最大の国際協力のお祭り「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催、全国唯一のNPOのオピニオン誌「NPOジャーナル」の編集、発行(発売は明石書店)、NPO事務所/会議室/情報センターの複合施設「pia NPO(大阪市港区)」の運営などが代表的事業です。会員を中心としたNPO対象には、各種セミナー、講演会の開催、運営コンサルティングなど力量形成に力点を置いた

事業にも力を入れています。加えて、外務省のNGO相談員受託団体としての相談対応、関西の国際交流・協力の情報を発信するホームページの運営、団体パンフレットやイベントのチラシなどを閲覧できる情報拠点の開設など市民公益活動の拡大にも努めています。NPOジャーナルのご購読、ホームページやワン・ワールド・フェスティバル、事務所へのご訪問お待ちしております。

詳細はホームページ: <http://www.interpeople.or.jp/>

ワン・ワールド・フェスティバルの詳細はこちら

<http://www.interpeople.or.jp/owf/index.php>



(4) OFIX 国際交流員レポート

新世界：ザ・リアル大阪！

皆さんこんにちは、OFIX 国際交流員のリチャードです。ちょっと恥ずかしい話ですが、私は約1年間大阪に住んでいるにもかかわらず、大阪のシンボルである通天閣や串カツで有名な「新世界」に行ったことはありませんでした。今回のレポートでは大阪を代表する「新世界」を紹介したいと思います。

最初に天王寺動物園に行きました。私はこれまでよく動物園前で電車を乗り換えたことはありましたが、実際、あのあたりに動物園があるのか想像できませんでした！とにかく、500円の入場料を払って、入ってみることにしました。1915年にオープンした天王寺動物園には、「アフリカサバンナ」や「芝生広場」などの楽しいゾーンがあります。個人的に「羊広場」を見たときは、驚いてしまいました。なぜかと言うと、羊とかヤギなどはイギリスの田舎にたくさんいるので、イギリスの動物園にはわざわざ入れなくてもいい動物だからです！

動物園を出て、大通りを少し歩くと、有名な通天閣に着きました。電車からよくこのタワーを見ていましたが、近くで見るとその大きさに驚きました。通天閣は1912年に建てられ、当時は近くの遊園地とケーブルカーで直接つながっていたそうです。また、近くで発生した火事の影響で1943年に取り壊されましたが、府民の声のおかげで1956年にもう一度、同じ場所に建てられたそうです。通天閣の高さは103mで、5階にある展望台は93mの高さがあります。エレベーターに乗っ

て、展望台まで登ると大阪をぐるっと一望できました。夕方に行ったので夜景もとても綺麗でした。

景色をたっぷり楽しんでから、ちょっとお腹がすいてきたので通天閣を降り、新世界名物の串カツを食べようと思いましたが、でもレストランは山ほどあったので選択はとても難しく思えました。そこで、観光客がよく使う戦略にしたがって、一番混んでいるレストランに入りました！串カツを食べながら、冷たいビールを飲み、とても楽しい夜を過ごしました。ひとつ注意点を言いますと、串カツのレストランではソースは2度づけ禁止となっています。これをやると、「2度づけやめてんか」と店員さんに怒られますよ！



通天閣内にて

(5) OFIX 事業・イベント報告

大阪府海外短期建築・芸術研修

OFIX では、大阪出身の世界的な建築家である安藤忠雄氏からの寄付金と、当事業に賛同していただいた企業からの協賛金を活用し、建築・芸術を専攻しているアジア諸国の学生を大阪に招聘し、日本の建築や芸術等を学習していただくとともに、日本文化等に対する理解促進と母国の建築・芸術の発展に寄与してもらうことを目的として、大阪府海外短期建築・芸術研修を毎年実施しています。

1993年から始まったこの事業も今年で16年目を迎え、これまでに19カ国・地域から149名を招聘してきました。今年度も10月7日から11月5日までの30日間、9カ国・地域から10名が来阪し、安藤忠雄氏をはじめ同氏建築研究所の皆様のご指導を受けたほか、

(株)竹中工務店、(株)大林組、(株)銭高組、大和ハウス工業(株)の4社での企業研修、大阪府内の建築物の視察、東アジア建築都市研究所のグンタ・ニチケ氏による講義、日本の芸術学科を専攻する大学院生との意見交換などを行い、日本の建築・芸術について学びました。また、10月16日には、橋下知事への表敬訪問も行われています。



安藤忠雄氏と研修生（安藤忠雄建築研究所にて）

インターネット回線を利用した国際理解教育遠隔授業



10月23日に河内長野市立教育メディアセンターの協力を得て、河内長野市立美加の台小学校、千葉県船橋市立習志野台第二

小学校と OFIX の3地点をインターネット回線で結び、国際理解教育遠隔授業を実施しました。講師は OFIX 国際交流員のリチャードが務めました。写真などを使ってイギリスの地理、国旗、スポーツ、発明品等の紹介があり、クイズなどを交えたとても楽しい授業が行われました。また、子ども達は挨拶などの簡単な英語表現を国際交流員の発音を真似て練習することができました。質疑応答の時間では、「イギリスの小学校では外国語を勉強しますか。」などといった質問が出され、

講師はひとつひとつ丁寧に答えていました。子ども達は、イギリスについて多くのことを学び、新しい発見にとっても満足そうでした。

このインターネット回線を利用した遠隔授業は、教室にいながらにして、国内外の講師からリアルタイムに授業を受けることができるほか、一度に複数校が授業に参加できるなどのメリットがあります。OFIX は、今後、この遠隔授業がより多くの学校で実施できるよう、遠隔授業プログラムの研究開発をすすめたいと考えています。

授業の様子は、各小学校のHPで紹介されています。

河内長野市立美加の台小学校:

<http://www.mockle.net/Mikanodai-new/>

船橋市立習志野台第二小学校:

<http://www.narani-e.funabashi.ed.jp/>

アジア主要都市留学生フォーラム

大阪府及び OFIX は、11月15日(土)に桃山学院大学において「アジア主要都市留学生フォーラム」を開催しました。

まず、基調講演としてプール学院大学 キャリアサポートセンター長 山本隆三先生を迎え、「地球温暖化問題と経済発展」と題してお話いただきました。次に、アジア主要都市出身の留学生(7ヶ国 12人)が「水と光に溢れるまち、環境と防災に心くばりのあるまち - 私の主張」をテーマに発表しました。留学生が大阪と出身地の環境問題等の実態や取組みの事例を比較し

ながら解決策を探るなど、留学生ならではの視点で意見や主張が述べられました。

その後、留学生から出された様々な意見を更に発展させ、ファシリテーターの桃山学院大学今木秀和教授のもと、最終的な留学生からの提言としてまとめられました。まとめられた提言は、アジア等の各都市を代表して「水と光のまちづくりフォーラム」(11月24日)及び「アジア主要都市高級実務者会合」(11月25日)に出席された方々に対し、留学生の代表によって提出されました。

その他の募集・お知らせ

- ・ 国際交流イベント情報の募集・紹介(イベントカレンダー) <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>
- ・ 大阪府堺留学生会館(オリオン寮)の入居者募集中 <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>
- ・ OFIX ボランティアの登録制度のご紹介 <http://www.ofix.or.jp/boran/index2.html>
- ・ OFIX 賛助会員の募集及びご寄付のお願い <http://www.ofix.or.jp/sanjyo/index.html>

OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら info@ofix.or.jp

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報(レポート)はこちら clubnews@ofix.or.jp

OFIX ニュース配信登録はこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

バックナンバーはこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

発行:(財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1番りんくうゲートタワービル17階

TEL 072(460)2371 FAX 072(460)2377

